

高校生の皆さんと意見交換を行いました

テーマ 「こんなまちになってほしい！そのためにやってみたいこと、できることについて」

参加者 高校生 73人、市議会議員 17人

高島市議会では、市民の皆さんにとって身近で開かれた議会づくりを推進するために、市民の皆さんのご意見を直接お聴かせいただく場を設けています。

今年度は令和6年7月12日（金）に、県立高島高等学校普通科2年生の文理探究クラス・Bクラスの皆さんと、意見交換を行いました。県立高島高等学校の皆さんとの議会報告会は、昨年度に引き続きの開催です。

当日は6つのグループに分かれ、「高島市がどんなまちになってほしいか」、「そのために自分たちができること、したいことは何か」、「行政や市議会に進めてほしいこと、してほしいこと」など「高島市の未来」について高校生の皆さんの素直なお気持ちやご意見をお聞かせいただきました。市の現状や課題を認識した上で、自然環境や観光、移住・定住、インフラ整備などについて、高島市の将来像を思い描きながら、様々なご意見を述べていただき、活発な意見交換となりました。

特に若者世代の市外へ流出を防ぐための意見を、若者である高校生の皆さんから率直な思いを聞かせていただくことができ、限られた時間ではありましたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。

これからの日本の将来を担っていただく若い世代の皆さんのお考えやご意見を参考に、今後の市議会活動に真摯に取り組んでまいります。

市民の皆様にも市議会の活動に対する理解を深めていただけるよう、市民の皆さんにとって「開かれた議会」へと今後も歩み続けていきたいと考えています。

最後になりましたが、議会報告会の開催にあたり、ご尽力とご協力をいただきました県立高島高等学校の教職員と生徒の皆様方に心より感謝申し上げます。

議会広報広聴委員会 委員長 藍原 章



議会報告会の結果については、市議会ホームページで公開していますので、是非ご覧ください。